

1. わたしたちのくらしと環境^{かんきょう}

◆わたしたちのくらしと環境^{かんきょう}

わたしたちは、毎日なにげなく食事をしたり、テレビを見たり、買い物をしたりすることで、知らず知らずのうちに環境^{かんきょう}に影響^{えいきょう}をあたえています。

例えば、わたしたちがよく飲んでいるジュースの缶^{かん}を作るためには、その原料^{げんりょう}となるアルミニウムを含む鉱石^{ふうこうせき}などが山などから掘り出されています。

また、食事を作るときに出る野菜くずや食べ残^{のこ}しなどは、生ごみとして燃やしています。ほかにも、電灯^{でんとう}やテレビをつけるのに必要な電気^{ひつよう}は石油などを燃^もやして作ります。わたしたちが出かけたり、物を運んだりするために自動車を使うときは、ガソリンなどを燃^もやしています。そのときに出る温室効果^{おんしつこう}ガスは、地球温暖化^{おんだんか}の原因^{げんいん}であり、現在大きな問題^{げんざい}となっています。

このように、わたしたちの毎日の生活は、わたしたちが気づかないうちに自然^{しぜん}をこわしたり、川や空気^{くうき}を汚したりしています。一度こわれた環境^{かんきょう}は、なかなか元にもどらないこともあり、植物や動物の中には、滅^{ほろ}びてしまうものもあります。また、地球温暖化^{おんだんか}により異常気象^{いじょうきしょう}が増加^{ぞうか}するなど、わたしたちの生活にも影響^{えいきょう}を及ぼしています。

この本は、自然^{しぜん}や環境^{かんきょう}の様子をよく知ってもらい、わたしたちの生活が環境^{かんきょう}にどのように影響^{えいきょう}しているのかを学んでもらうために作りました。

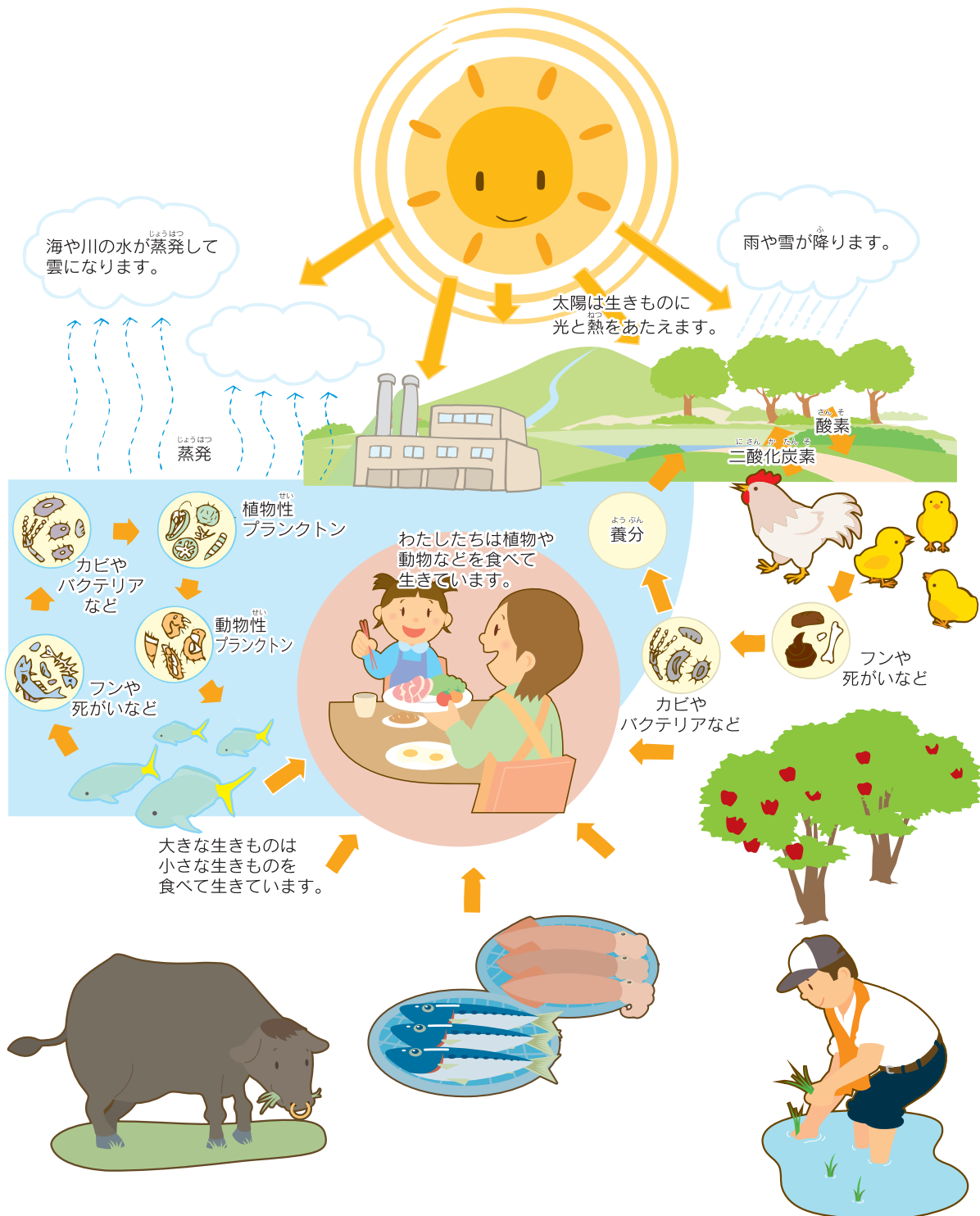
この本を読んで、みなさん一人一人に自然^{しぜん}や環境^{かんきょう}をまもることの大切さを感じてもらい、環境^{かんきょう}への影響^{えいきょう}が少ない生活をしてもらいたいと思います。



◆人間と環境の関わり

山や川、海などの自然には、水が流れ、きれいな空気があり、いろいろな動物や植物が生まれ育っています。

このようなすべてのものを含めて、環境といいます。環境の中では、山や川、海にいる昆虫や魚、鳥、植物、動物などが深く関わりあいながら生きています。そして、わたしたち人間もその一員なのです。



◆SDGs と環境

SDGs とは、持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）のことです。「持続可能」とは、「何かをし続けられる」という意味です。

この地球で暮らし続けていくために、2030 年までに達成すべき目標が SDGs で、世界中の国々は、2015 年の「国連 持続可能な開発サミット」でこの目標を達成しよう、と約束しました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs の目標には、「教育」「健康」や、この環境副読本で学ぶことと関係している「7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに」、「12 つくる責任 つかう責任」、「14 海の豊かさを守ろう」など 17 の目標があります。

それぞれが互いに関係しあっていますが、すべての土台となるのが「環境」です。

17 の目標を達成し、わたしたちがこの地球で暮らし続けていくためにできることは何かを考えてみましょう。

